



令和6年度「職員総会」開催



発行所
社会福祉法人多宝会
本部事務局広報室
福島市本町4-23
024-522-6611
mail
honbu@tahokai.jp



▶ 宝寿木村屋 笠井 英美さん
評議員 小熊 敏子様
て、職員の皆様の弛まぬ挑
戦と応戦により、ご利用者
の生活と法人の運営が守ら
れていることに謝意を述べ
るとともに「選択と集中」
による宝寿木村屋の大きな
事業転換についても報告が
あつた。また、当法人の評



表の約100名が一堂に介
し、盛大に職員総会が開催
された。本総会は法人の最
重要会議に位置付けられ、
コロナ禍を乗り越え昨年度
より再開した。配属施設が
追えばスタッフ間の交流も
乏しい日常にあつて、この
日ばかりは事業所の垣根を
越え、年に一度の大交流に
会話が弾んだ。

去る6月21日、杉妻会館
を会場に、ご来賓の皆様と
全施設を対象とする職員代
表約100名が一堂に介
し、盛大に職員総会が開催
された。本総会は法人の最
重要会議に位置付けられ、
コロナ禍を乗り越え昨年度
より再開した。配属施設が
追えばスタッフ間の交流も
乏しい日常にあつて、この
日ばかりは事業所の垣根を
越え、年に一度の大交流に
会話が弾んだ。



▶ 顧問 若松 謙維様
理事 渡邊 啓道様
人には表彰状と目録が手渡さ
れた。また、職務の都合に
より本会場での表彰は叶わ
なかつたが、勤続20年を迎
えられた土湯宝生園の鈴木
美、齊藤夕子、佐藤田紀の
各施設長より挨拶があつた。
執り行われ、勤続10年とな
る宝寿木村屋の笠井英美さ



▶ 土湯宝生園 鈴木 俊彦さん
評価され「瑞宝・双光章」の
叙勲の栄に浴されたことに
触れ、その栄誉を最大に讃
えられるとともに、これまで
での法人に対する数々のご
貢献に対し謝意を述べた。
その後、齋藤圭太、安西直
美、齊藤夕子、佐藤田紀の
各施設長より挨拶があつた。
続いて「永年勤続表彰」が
執り行われ、勤続10年とな
る宝寿木村屋の笠井英美さ



議員を担わっている小熊敏子
さんが、長年の人権擁護委
員として、社会に多大なる
ご貢献をされてきたことが
ございました。



▶ 新入職員
第二部の「交流懇親会」は、
当法人の顧問である若松謙
維様による乾杯の発声で開
始となつた。第一部の厳格
の挨拶があつた。



▶ 創立者 加藤勝一様
各事業所
永年勤続表彰者
職員総会に出席するなど
ができなかつた職員の皆様
についても、各施設にて永
年勤続表彰が挙行され、施
設長より、感謝と表彰状と
目録が手渡された。



な雰囲気から一転、会場内
は笑顔の絶えない和やかな
雰囲気となり、はじめての
出会いや様々な情報交換な
どの会話に花を咲かせた。
交流会の中で開催された
「新入職員紹介」では、こ
の一年間で新たに採用された
職員6名が登壇し、一人ひとり
自己紹介を行つた。その後、
同じくこの一年間で新たに
採用された外国人技能実習
生8名が登壇し、巧みな日
本語で一人ひとり自己紹介
が行われ、その勇姿を讃え
られるとともに、これまで
での法人に対する数々のご
貢献に対し謝意を述べた。
その後、齋藤圭太、安西直
美、齊藤夕子、佐藤田紀の
各施設長より挨拶があつた。
続いて「永年勤続表彰」が
執り行われ、勤続10年とな
る宝寿木村屋の笠井英美さ

▶ アリヴァーレ宝生園
佐々木 恵美子様
俊彦さんについてもその栄
誉の紹介がなされ、後日施
設にて表彰が行われた。總
会第一部の締めくくりとし



第9回定期評議員会開催

去る6月21日杉妻会館
時評議員会が開催された。

加藤理事長の挨拶の後、事業
報告、決算報告、退任に伴う
新評議員の推選、評議會運
事会」が開催された。加藤
理事長の挨拶の後、事業報
告、決算報告、退任に伴う
新評議員の推選、評議會運
考委員会開催等の審議がな
され、全ての議題について
原案のとおり可決された。
最後に佐藤監事より講評を
賜り一切を終了した。



第34回理事会開催

去る6月21日杉妻会館
時評議員会が開催された。

加藤理事長の挨拶の後、事業
報告、決算報告について
審議がなされ、全ての議題
について原案のとおり可決
された。審議議案以外に、
社会福祉充実計画報告や苦
情解決第三者委員会報告等
があった。最後に若松顧問
より「人出不足のなか、人
財育成を進めながらの運営
は大変だったと推察される。
今年度も異なる発展に期待



アリヴァーレ宝生園
管理栄養士 今野 沙羅さん
まちなか宝生園
介護職員 菅原 光哉さん

令和6年度辞令交付式

去る4月2日まちなか宝
生園において新規卒業の令
和6年度辞令交付式が挙行
された。齋藤圭太、安西直
美、齊藤夕子、佐藤田紀の
各施設長より挨拶があつた。
一人ひとりに辞令が交付さ
れ、新入職員からは、自己
紹介と抱負が発表され一切
を終了した。配属事業所、
法人創立者の加藤勝一様、
参加者全員による記念撮影
を行つて一切を終了した。

